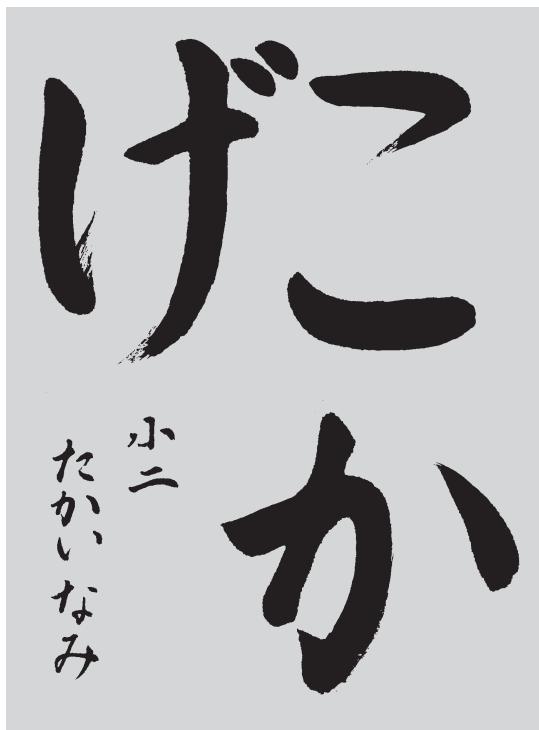


〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

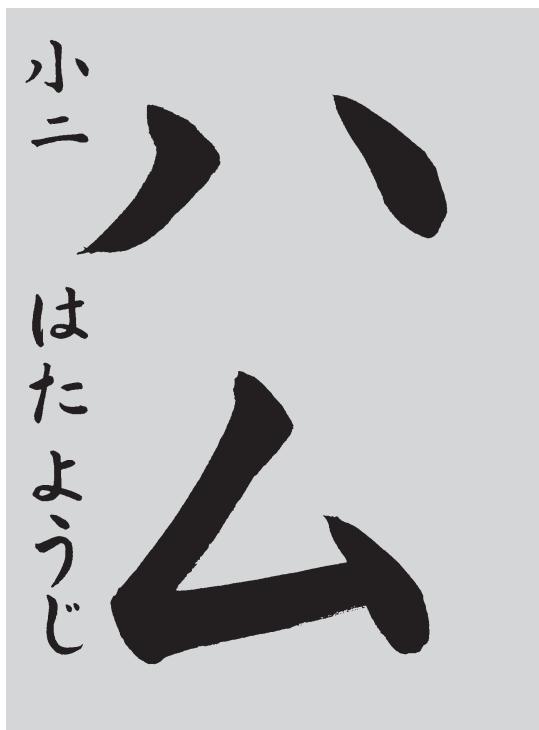


最首翠風先生

幼・小学1年参考手本



大町青蓮先生



大平邑峰先生



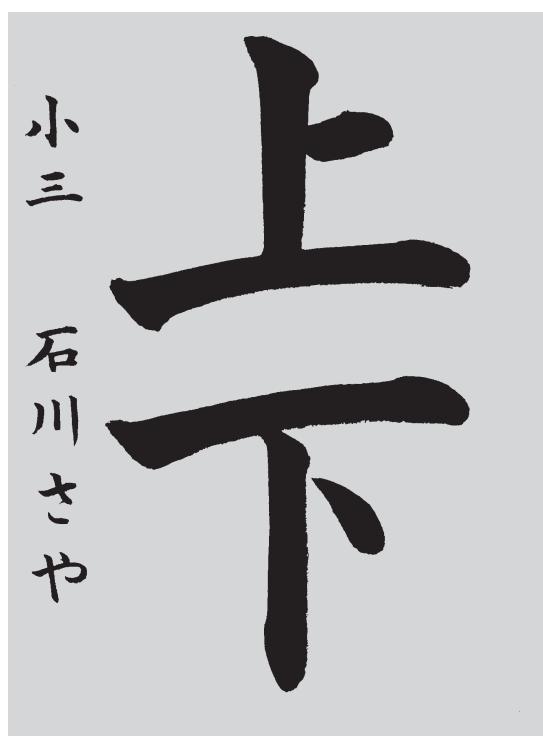
坂本素雪先生

〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

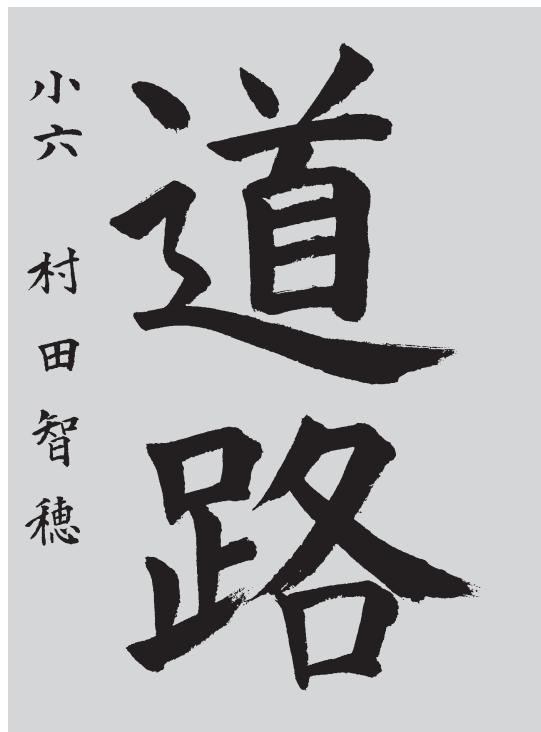


小学3年参考手本



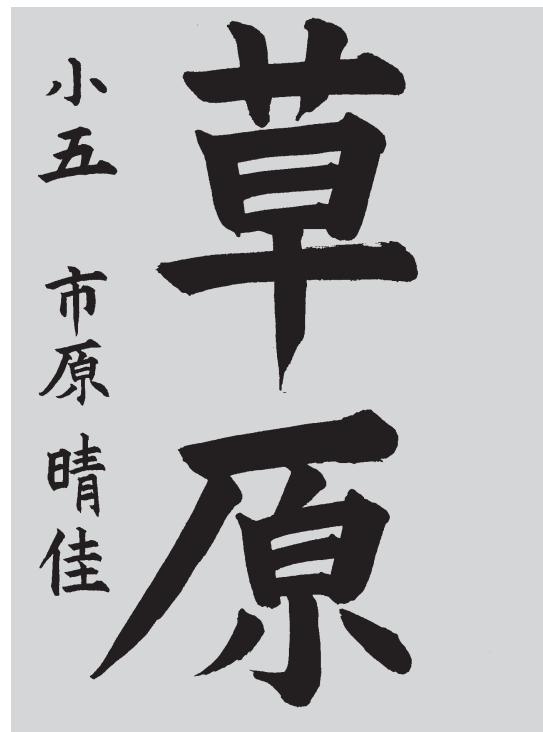
〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

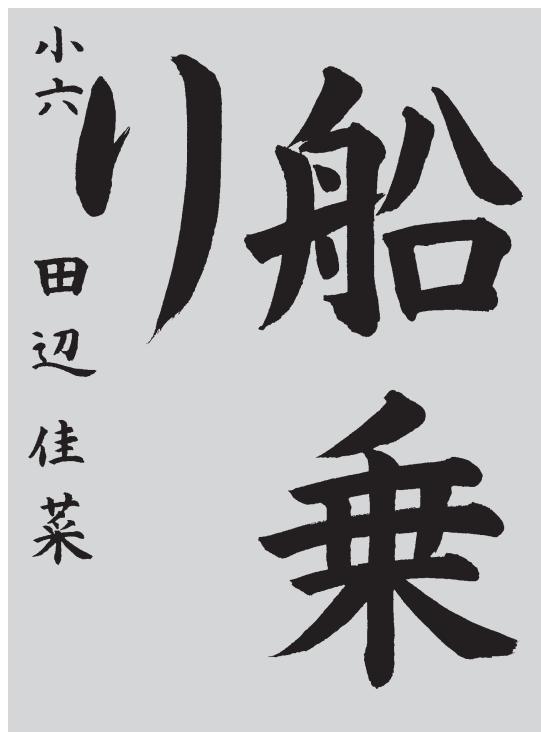


小伏小扇先生

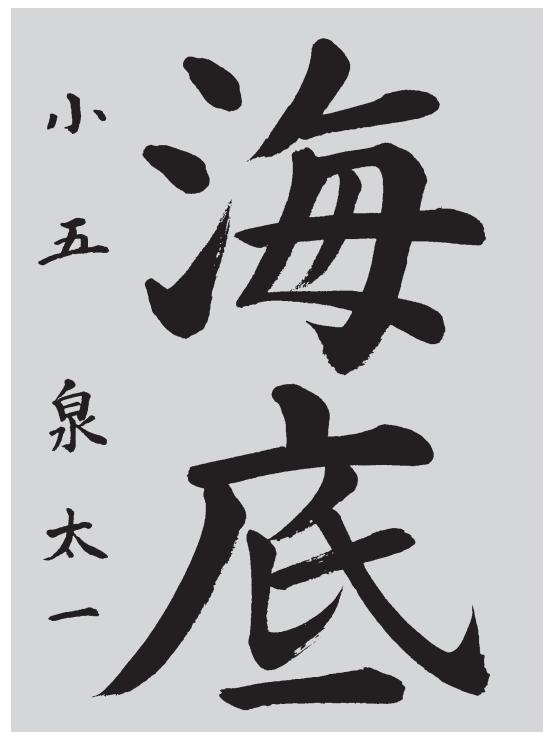
小学5年参考手本



飯高和子先生



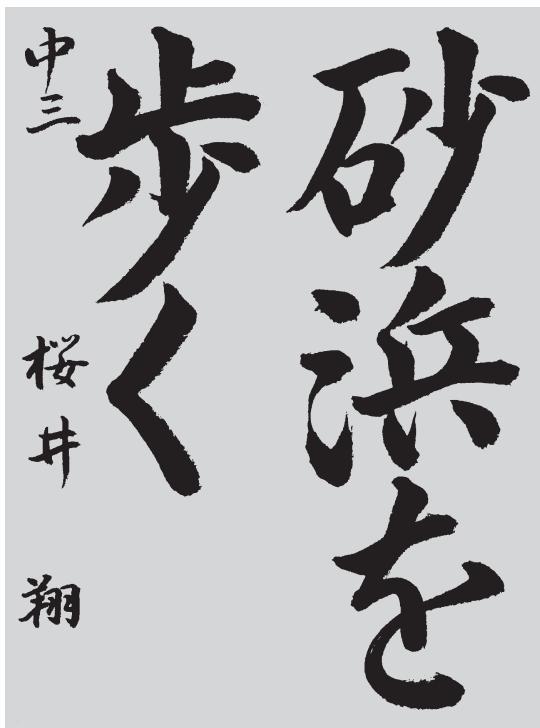
小竹石雲先生



大野祥雲先生

〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

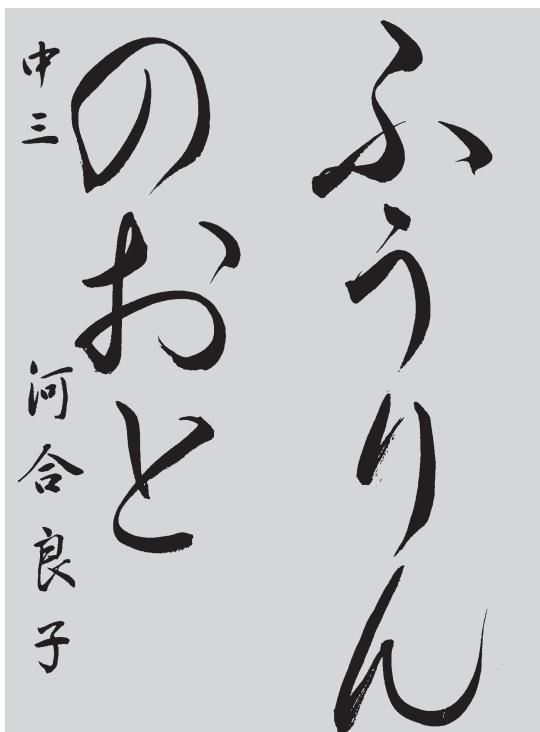
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



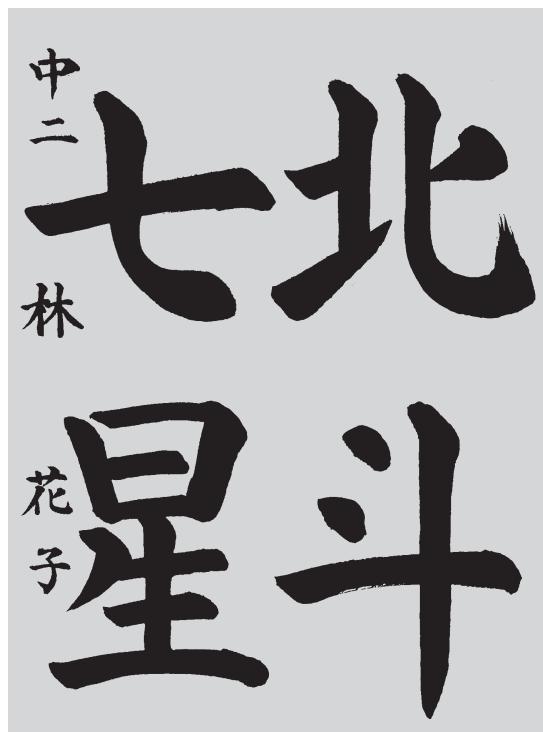
前田龍雲先生



小川弘舟先生



辻元大雲先生



三浦鄭街先生

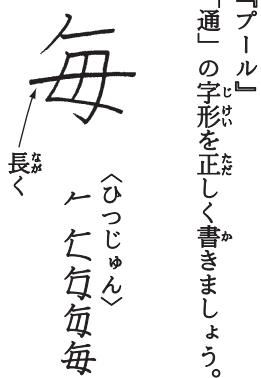
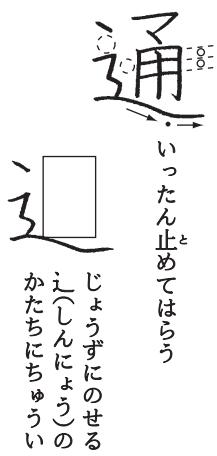
〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

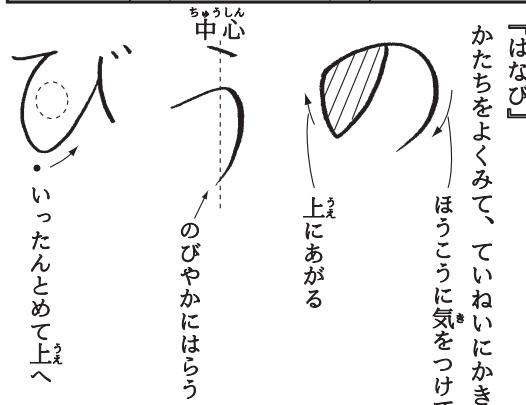
幼·小 学 1 年

支 部 名			
段 · 級	に 通 つ	毎 し ゅ	
学 年	て	う	、
二	い ま す	ブ	
名 前	。	ー	ル
石 原 空			

支 部 名		
	び き し ま た 。	き の う 、
だん・きゅう		
がくねん		
一		
なまえ		
よりおかはる		は な



『プール』
「通」の字形を正しく書きましょう。



はなび
かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。
まうこうこ氣きをつけて

〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学四年

支部名			
段・級			
学年			
四			
名前			
式地和史	気をつくります。	出る熱を利用して電	ごみをもやすときには

氣 気 氣 そる
方向と長さ 《筆順》

電 (あめかんむり) 十 曲がり

中心
九
（筆順）
点の方向に注意
右上にはらう
土 夫 亜 刀 勅 勅 勅 勅

「電気」
筆順に気をつけて、ていねいに書きましょう。
（ひっか）の位置

ちゅうしん
中心

後

『テスト』
ふんかん
分間をととのえて書きましょう。

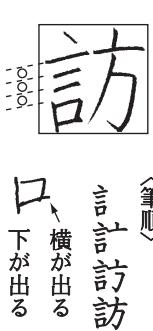
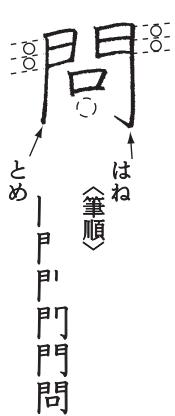
〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 6 年

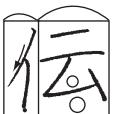
小学五年

支部名		ラ	を	
段・級		ン	久	ふ
学年		ブ。	し	る
六		を	ぶ	さ
名前		し	り	と
田上 駿太		ま	に	の
		し	訪	友
		た。	問	人
			し	の
			ト	家

支部名			
段・級	わ つ て き ま す 。	来 年 へ 期 待 す る 心 が 伝	や り と げ た 満 足 感 や
学年			
五			
名前			
山崎 美加			



『ふるさと』
筆順に注意して字形を整えましょう。



「折れ」で「はりう



感

咸 + 心

『満足感』
文字の外形を見て、形を整えましょう。

〔8月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

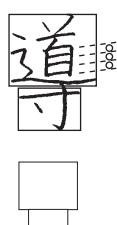
中 学 生 (楷 書)

支部名	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
段・級					
学 年	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
中三					
名 前	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
宮本れな					

支部名	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
段・級					
学 年	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
中二					
名 前	岬の果ての断崖にそびえ、海に向かって導くように光を放つ灯台にロマンを感じます。				
渡辺友理					

感	ノ
感	后
感	忌

・行書のワンポイントアドバイス
小学校で習った筆順とは別な筆順もある漢字の一例として「感」の書き方を次に示しました。「盛」も同様です。



中心
岬の果ての断崖に

『灯台』
漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく
書きましょう。

左右の払いを一対で幅広く
(筆順に注意)

これからのお品締切日と課題

8月号～H29・1月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・ 小1	締切日
歩く 砂浜を	湖畔	道路	草原	節水	青い	こかげ	ろ 8月9日 8月
おと ふうりん	北斗七星	船乗り	海底	美しい	上下	ハム	うみ 9月10日 9月
弘法の筆	遣唐使	美術	馬車	平行	月見	むすび	ま 10月10日 10月
つきかけ さゆる	無我夢中	心構え	読む	マス目	光る	おんぶ	ふえ ひ 11月10日 11月
ノーベ ル賞	競技	庭園	青空	合同	水玉	このは	ひ きく 12月6日 12月
むまち くれなず	秋の夜長	書留	スーパープ	風力	火山	もみじ	ら 1月10日 H29・1月
成し お持て	縮図	街角	秋冬	木の葉	点	あかり	け そら かぶ さ
のなか ひだまり	漢和辞典	働く	気配り	集中	ランプ	おやつ	
知る 字源を	温暖化	ブランド	公表	詩人	川上	まぼう	
るそら すみわた	風力発電	人権	理想	もみの木	木ねじ	ひなた	
故郷 生まれ	誠実	発展	思いやり	毛筆	とり年	てがみ	
はまぶしい ひい	白雪紅梅	事始め	雪原	先がけ	大会	ヒント	

※12月号小5の課題「公表」に変更になりました。

小 5
課題や発表の内容を
いちばんうまくまとめる方法を考えます。

幼・小1
ともだちとは
なしましよう。

小 6
大規模な災害に対し
て、ふだんから備えて
おくことが大切です。

小 2
赤と白の糸を買つ
てきました。

中学生

漢字を書く時、ひと筆で書ける
点や線を「画」といい、それを合計
したものをお「画数」という。

小 3
夜空にかがやく星
の光がきれいです。

小 4
日本は活火山が多く、
地下のマグマの活動が
とても活発です。

9月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

今月のホープ



何とも、ゆったりした雰囲気がある。どこを取っても素晴らしい、スキの無い作品である。名前も申し分ない。

中三 宮野 鈴 (たつ支部)



しっかりとした字形、温かみもあり上品に仕上げ美しい、キリリと絞った名前で一層作品を盛り立てた。

小三 種谷 希香 (千葉支部)

支部名		校	き				
一 榮 石		校	さ	め			
段・級		庭	く	す			
学年		に	を	ら			
六		植	五	し			
氏名		え	株	く			
野村		ま	も	く			
小雪		し	ら	て			
		た	。	貴			
				重			
				な			

小六 野村小雪 (栄石支部)

支部名		夏	よ	今			
若 美		う	う	日			
段・級		な	な	は			
学年		暑	な	六			
四		い	り	月			
氏名		始	な	の			
木村		ま	り	初			
彩花		た	て	め			

小四 木村彩花 (若美支部)

気力、筆力のみなぎりを秘めて、静かに書き上げています。豊かに澄んだ心を大切に育み、一層の成長を期待。

筆圧のある生き生きとした運筆で、字形もよく一字一字とても丁寧に心込めて書けました。見応え充分の作。

春季昇級試験最優秀作品



のびやかな行書の筆使いで安定している。柔らかな筆運びがバランスのよいリズムを感じさせる。

支部名	雲母
段・級	
立上	
学年	
氏名	岡本一花

明朝体は、新聞や本で普通見かける字体で、読まる」とを目的として作られました。

しっかりと力強い書きぶりで行書体のリズムも安定しています。普段の練習の成果が現れています。

中三 武山紗弥（華祥支部）



落ち着いた筆使いで点画を正確に書いています。名前もバランスよくていねいで立派です。

中三 岡本一花（雲母支部）

支部名	竹の子
段・級	
立上	
学年	
氏名	木村桃子

あの坂の上の空の色
は、確かに海へと続く
あさぎ色をして
いる。

点画がしっかりと安定しています。はね、はらいが正確で、名前も立派に書けている。

小六 石原 きらら（東葉支部）

小六 木村桃子（竹の子支部）

筆順を学ぼう



3年	青	セイ ショウ あお あお・い	一 十 土 丂 青 青
4年	節	セツ セチ ふし	ノ フ 竹 節 節
	美	ビ うつく・しい	ノ フ ナ 美 美
	原	ゲン はら	一 厂 厂 盾 原 原
5年	海	カイ うみ	、 フ 汗 汗 海 海
	底	テイ そこ	士 广 広 底 底
6年	道	ドウ トウ みち	ノ フ ヌ 首 道 道
	路	ロ じ	口 𠂔 𠂔 足 跡 路
	湖	コ みず うみ	フ 汗 活 湖 湖
中学	畔	ハン	口 田 田 𠂔 畔 畔
	斗	ト	、 ニ 三 斗
	浜	ヒン はま	フ 汗 汗 沂 沂 浜

行書を学ぼう (228)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなの字源 (228)

* 源字については、異字体から変遷したものに *印をして()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

と	お	の	ん	り	う	ふ	源字	字形
止	於	乃	无	利	宇	不	フ	フ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

第70回記念書道芸術院展併催

第68回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会期 平成29年2月16日（木）～2月21日（火）9：30～17：30

（入場は30分前まで）

ただし、2月21日は14：00まで（入場は30分前まで）2月20日（月）都美休館

会場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）

② 半切1/2部門（70cm×35cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none">一人何点でも出品できます。団体、個人とも10点以上で参加できます。 <p>※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。</p>	<ul style="list-style-type: none">一人2点まで出品できます。団体、個人とも1点以上で参加できます。
出品料	• 1点 500円	• 1点 1000円（一人2点まで）
募集作品	<ul style="list-style-type: none">1 書写、書道作品、字句は自由2 毛筆、硬筆など表現自由。3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	<ul style="list-style-type: none">1 幼児・小・中学生は<u>別紙規定課題</u>を書く2 高校、大学生は<u>課題自由</u>（創作または臨書）3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	<ul style="list-style-type: none">普通の半紙版以内（たて長使用） (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付)	<ul style="list-style-type: none">小画箋半切1/2以内（70cm×35cm）幼児・小・中学生は縦長使用に限る（課題有）高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由） (この大きさ以内のものは半切½に糊付)
出品要領	<ul style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 代表番号 ⑤ 作品番号※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入※代表番号は出品予約申し込みにより通知。	<ul style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 代表番号 ⑤ 作品番号2点出品の場合も1枚ごとに記入※代表番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入

日 時 平成28年10月24日（月）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道藝術院内 全国学生書道展事務局

審 査

日 時 平成28年11月3日（木）～6日（日）

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道藝術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出 品 資 格

- ・本展出品指導者
- ・「書道藝術学生版」支部指導者
- ・書道藝術院審査会員

・会 期

- ・平成29年2月16日(木)～2月21日(火)
(2月20日(月)都美休館)

・会 場

- ・第68回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作 品 寸 法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

- ・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出 品 料

- ・15,000 円

(1人1点、表装料・返送料含む)

・出 品 手 続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ別便にて送付する。

・必要な方はご請求ください。

・出 品 締 切

- ・平成28年10月24日(月)
(学生展作品と同じ)

・詳しくは別紙要項をご覧ください。

漢字に親しもう

美か
h

二

77

八月号五年生の毛筆課題「海底」から『海』の文字のなりたち、使い方などをおぼえましょう。



9 水 うみ カイ
(ミ)

九
六

9 水 (みず) → 氵 (さんすい)

意味を表わす「水」と、音を表わす「毎」とからなる形声字

① うみ 語句例…海外

◎広く大きいさま 語名例：雲海

【海千山萬】 うみせんやません

経験をつみ、世の中のうら
そもそもに千年すんだ

おもてを知りつくした悪が
わかれることからできた
言葉。

「海」という漢字は小学校一年生ででてきます。読み方、部

筆順、文字のなりたちについて書いてみました。上級生

と調べてみましょう。

あと、「海」という文字は中国の唐の時代の九成宮醴泉銘

代でも多くの人がお手本にして学んでいます。

○このたび二浦鄭街先生の後を受けて書道芸術学生版を担当することになりました片岡豪峰です。よろしくお願ひします。初めてですの少しありがとうございました。私は千葉県出身で三十六年間千葉県の高等学校で教員をしてました。書道芸術学生版の前身「書の教室」は小学校中学校と私が勉強させていたいた本です。この思い入れのある本の編集に携われたことを光榮に思っています。良い競書誌をめざして皆さんのご意見をたくさん頂ければと思います。ハガキにて編集担当までご意見をお願いします。

○今月から審査に参加させていただき、気づいたことをお知らせします。それは漢字やことばがちがっているものが見受けられました。例としてですが、「出迎える」の迎の字ですが卯になつたり、「熱心」の丸部の点が抜けていたり、「底」の最後の画が抜けていたり「めずらしくて」と書くところで「て」が抜けて「めずらしく」にしてしまったり、思い込みで書いてしまうことがあるようです。間違いはよくあります。作品を提出する前にもう一度見直しましょう。

「文章は間違つていなないか」「まちがい字ではないか」必ず見直しましょう。私自身も気をつけたいと思います。

續集余錄